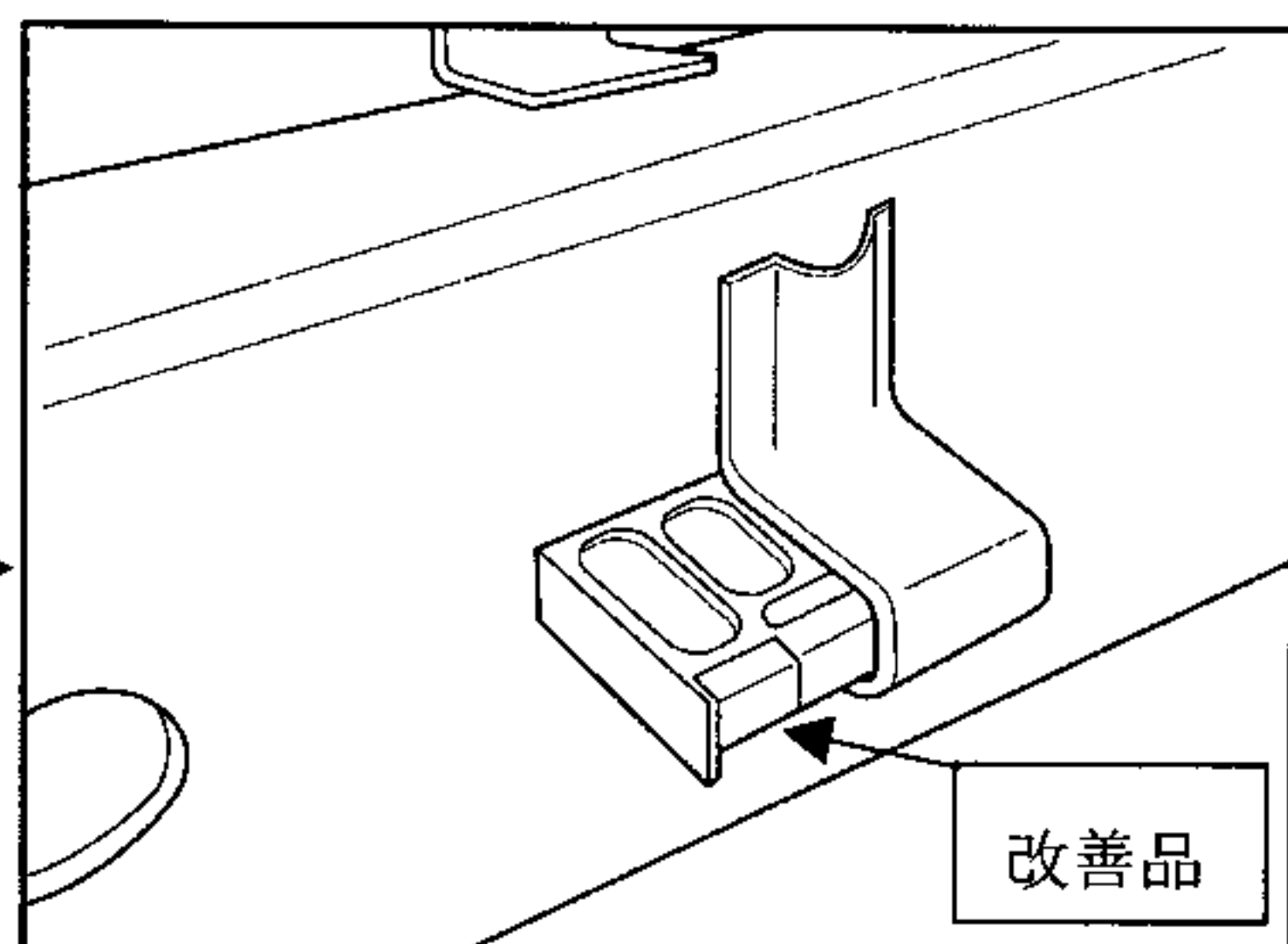
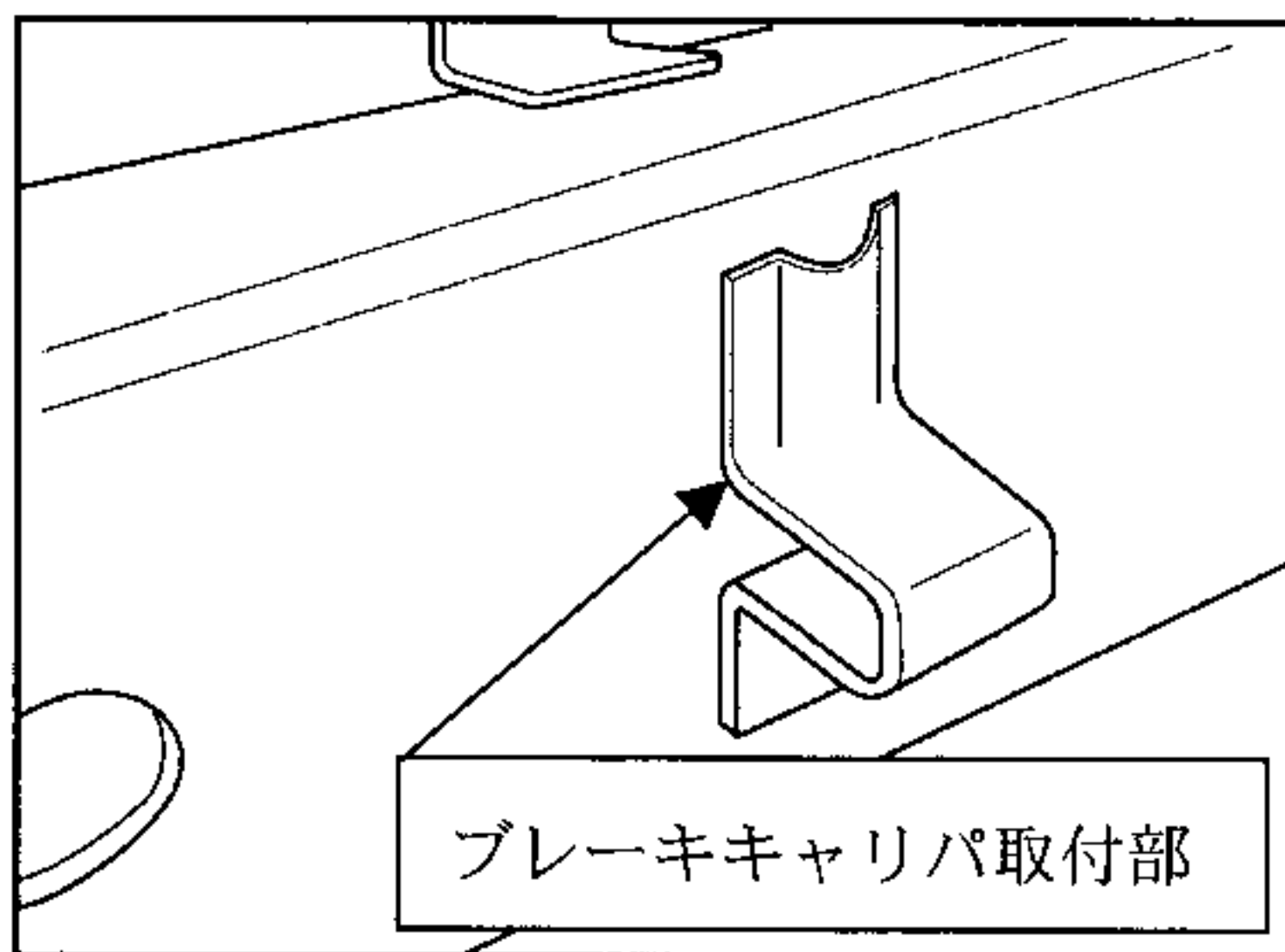
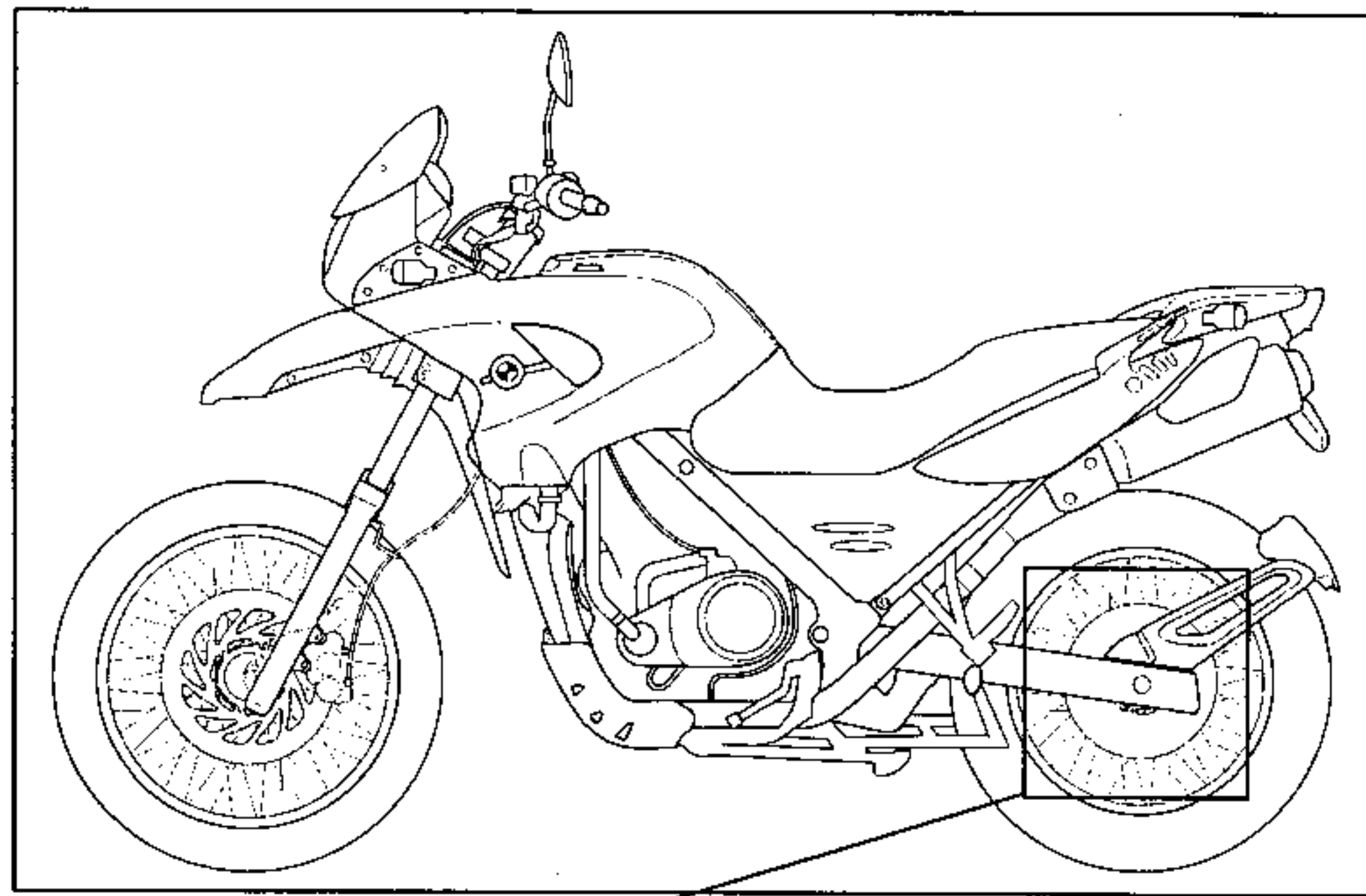


改善箇所説明図



基準不適合箇所

後輪制動装置において、スイングアームのブレーキキャリパ取付部の強度が不足しているため、後輪制動時に当該取付部が変形し、そのままの状態で使用を続けると、ブレーキキャリパがずれてスイングアームと接触し、ブレーキ配管の取付部が緩み、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて後輪ブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善の内容

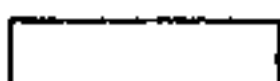
全車両、スイングアームを点検する。

ブレーキキャリパのマウントが変形していないものは補強ブロックをマウント部に装着する。

当該取付部が変形しているものは、スイングアームを対策品と交換する。

識別

スイングアームの右側面、ブレーキキャリパの前側に緑色のペイントを塗布する。

注：  は改善部品を示す